

- (2) 「なばりでお菓子屋さんめぐり」事業
観光客を呼び込むツールとして、企画内容の見直しを図る。
- (3) 「やしんぼセット」事業
お菓子のまち「なばり」をアピールするツールとして、内容の改善を図る。
- (4) 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に向けた取組
名張市産業活性化推進協議会と連携し、Googleビジネスプロフィールの活用支援に継続して取り組み、市内事業者の発信力を強化することで地域一体の効果の最大化をめざす。
- (5) レンタサイクル事業
名張市が所有するクロスバイクの無償借り受けを継続し、レンタサイクル事業を実施する。
- (6) 新たな観光コンテンツの開発
 - ・名張市エコツーリズム推進協議会と連携し、新たなコンテンツとしてエコツアーの開発、磨き上げに取り組み、観光協会のホームページで公募する。
 - ・会員が主体となって造成する観光商品（体験コンテンツ、旅行商品）の開発を支援する。
- (7) ガイド派遣体制の構築
既存のボランティアガイドに加え、旅行者のニーズを想定しエコツアーガイド、通訳ガイドの派遣体制の構築に向けた取組に着手する。
- (8) 観光協会独自の土産品開発
観光客に選ばれる観光地として、市の魅力発信ができ市内への来訪・再訪を促進する土産物の開発を行う。

Ⅲ 会員事業と協会運営に関わる事業

- 1 新たな観光ニーズに即応できる協会運営の再構築について
行政、関係機関及び各種団体が一体となって名張市の観光振興を図ることを前提に、観光協会が果たすべき役割を明確化し、改訂した運営ビジョンに沿って自主自立した協会運営をめざす。
- 2 会員特典の明確化と会員数を増やす取組について
 - (1) 各種イベントへの参画機会の提供
会員に対し、出店者募集のあるイベント等の情報提供を行う。
 - (2) 会員情報の発信
 - ・SNSによる情報発信
 - ・ホームページにおける「会員よりお知らせ」コーナーの活用促進
 - (3) 新規会員の獲得
観光協会が推進する観光振興の取組に賛同いただき、公益性が高い法人としての理解を得ながら、新規会員の獲得に努める。
- 3 職員体制の充実
積極的に研修会へ参加し、職員の能力向上に努める。